
魔法の呪い

きよ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法の呪い

【Zコード】

N54630

【作者名】

きよ

【あらすじ】

魔界一の魔法使い、少女リズ。しかし「魔法を封印する呪い」をかけられてしまつた!魔界にいることができなくなつたリズは人間の世界で暮らしていたのだが…

プロローグ（前書き）

初めての投稿なので、少し分かりにくいところがあるかもしません。

プロローグ

昔。ほんのちよつと昔に、リズという小さな魔法使いの少女がいました。

少女は運動も勉強もさえない子でしたが、魔法の腕だけは魔界一なのでした。

誰もが自分を認めてくれる、そんな世界で生きていた少女は幸せだったのです。

しかし、幸せは長くは続きません。

ある日、少女の噂が魔界の王様の耳に入りました。

”魔界一の魔法使い、リズ”

王様は自分より優れた魔法使いがいることに腹を立てました。

そして少女に「魔法を封印する呪い」をかけてしまったのです

魔法は使えないけれど（前書き）

はじめます！

魔法は使えないけれど

人間界の授業つてすぐ眠くなる。

窓からは太陽の光が差し込んでくるし、耳に流れ込んでくるのは鉛筆とチヨークの音。

もうこれは寝るしかないわあ。…ってあ、いや駄目だ。この前も寝て怒られたばつかだつた。

魔法が使えたならなあ。

この世界に来て何回か思ったこの言葉。

魔法。

不思議な力。

魔法があればこの眠気なんかどうかに飛ばしちゃうのに。

そうは言ってもこの人間界に魔法といつもの無い。あっても人間にその力が備わっていないから使うことはできない。

そう。私はただの人間。魔法使いから人間になつてしまつたのだ。

あの時、魔界の王様にかけられた「魔法を封印する呪い」のせいで。

その呪いは呪いの中でも一番田に恐ろしい… とまではいかないけど、一番田くらいに恐ろしい呪いだと思います。

なんたつて魔法を使えなくしてしまうのだから。

だからこの呪いはむやみには使われない。とにかく使うと罪になるので誰も使わない。

なので王様くらい地位とか知識とか、まあそーゆーものがいっぱいある人じゃないと無理だろ？

それにもしても、たかが気に食わなかつただけでその呪いを使う王様はどうかと思う。

私は別に「魔界征服！」なんて考えてないし。趣味は石集めだったし。

それに入りちょっと魔法が使えていたものの、運動勉強できなかつたから結構地味だつたと思うんだけど…。

どうやって王様のところに尊が伝わったのやら…。

…うわ。思い出すと不思議ばかりだな。封印にしても尊にしても…。

でもまあ もうビールいいんだけどね。

だつてもう魔界には戻れないし、戻る気も無いし。

それにこの世界も結構楽しいしね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5463o/>

魔法の呪い

2011年1月28日00時05分発行